

自ら培った「パワー」と「打撃」を 武器に這い上がる、これが自分の「恩返し」

Takuto Sakuma

佐久間 拓斗 捕手

田村高等学校3年

福岡ソフトバンクホークス
育成8位指名 #149



Profile

- 生まれ / 2003年7月17日、船引町
- サイズ & 投打 / 183㍓、105㍓、右投右打
- 球歴 / 小学2年時に船引スポーツ少年団野球クラブで始め、捕手。船引中時代は軟式野球部で捕手。田村高校では2年夏からベンチ入り、同年秋からレギュラー、捕手で4番。3年夏の大会は3回戦敗退。卒業後は、福岡ソフトバンクホークスに入団。同校からのプロ進出は4人目で、高卒では初めて。
- 座右の銘 / 初心忘るべからず
- 好きな野球選手 / 大谷翔平
- 習慣にしていること / 素振り
- リフレッシュ方法 / お風呂で歌うこと♪
- 好きな食べ物 / 米と肉

挑戦者 第2回

田村高等学校野球部でひとときわ
体が大きく、圧倒的な存在感
を持った1人の球児、佐久間拓斗さ
んが、2021年プロ野球ドラフト
会議で福岡ソフトバンクホークス
(以下、ソフトバンク)から育成8
位指名を受けました。

2人の兄の影響で野球を始めた1
人の少年が、球児であれば誰もが一
度は夢に見る「プロ野球選手になり
たい」という思いを現実にし、今春
からプロ野球選手としての人生をス
タートさせます。

「プロ」という夢の世界に飛び込
み、自ら「挑戦」することを選んだ、
若きアスリートの心境についてイン
タビューしました。

「プロ野球選手」を目指そうと
思ったきっかけ

自分は負けず嫌いですごく落
ち込みやすいタイプで、試合や
練習で思うようにいかないこと
があると、よく監督や担任の先
生、親に励まされてきました。
高校3年生になり、自分の進路
を具体的に考え、これまでを振
り返った時に、田村高等学校(以
下、田高)や親:これまでお世
話になった、支えてくれた人た
ちに「恩返し」したいと思うよ
うになり、プロ野球選手を目指
すことを決めました。

一筋縄ではいかなかった
高校での野球生活

大友監督の下で野球をやった
い一心で、田高に進学しました。
漠然とプロ野球選手になりたい
と思っただけでしたが、入部当初
は本場に「下手」で、バットを振っ
ても全く当たらず、ただブンブン
振っていた感じでした(笑)。当
然レギュラーにもなれず。

1年生の秋、先生に自分のト
レーニングを見てもらおう機会が
あり、自分からも進んで仲間と
一緒にウエイトやバッティング
の練習に励むようになりました。
素振りは毎日500本以上。

冬の練習をやり抜き、レギュ
ラー入りして迎えた初めての大会、
秋季高校野球福島県中支
部大会で、田高は勝ち進み、最
後の代表決定戦。4番で出場し、
2ランを放つなどチームの勝利
に貢献。県大会に出場すること
ができました。最終的に、高校
通算本塁打は35本。これまでの
練習が結果につながったと実感
しました。

ドラフト会議の結果、周りの反応

ドラフト会議の様子は、学校
で校長先生や監督、両親らと一
緒に見ていました。決まった瞬間
「ほっと」しました。特に監

督や担任の先生はうれしかったと
思います。子どものように自分の
ことを思ってくれているので、
育成での入団は、特に気にし
ていません。自分は「這い上がる」
のが好きな性格。ここから這い
上がって恩返ししたいという気
持ちでいっぱいです。ソフトバ
ンクからの指名も、本当にうれ
しかったです。内心はソフトバンク
1本に決めていました。

これからの野球人生、
これからの目標

まずはスタートラインに立て
たところ。自分は「打撃」を期
待されているので、1日でも早
く1軍に上がって、チームに貢
献したい。そして「ホームラン王」
を取ることを目標です。

また、野球選手として、田高・
公立高校からでもプロで活躍で
きることを多くの人に知ってほ
らいたい。あいつに引退はな
い、というように「人間性」磨き、
何事にも引退せず努力し続けたい
です。

後輩に向けて...

プロ野球に行ける可能性はゼロ
ではない。マイナスに考えて、諦
めるのではなく、自分を信じて日々
全力で野球をしてほしいです。

© SoftBank HAWKS



▲ソフトバンク新入団選手発表時
昨年12月11日(福岡県)



大友 研也 監督

努力が自信につながり、
行く世界が変わっていった

入部当初は今のようになる
は全く思いませんでしたが、自ら
トレーニングに打ち込むようにな
って、技術面・精神面ともに「明
らかに」変わっていきました。

拓斗は、素直にしっかりと取り
組むことができ、やると決めた
らやり抜くことができるのが強
み。プロの世界は正直、だいた
い厳しいと思う。でもその挑戦
権をもらえた。きっちりやってい
れば、そのチャンスをしつかり
とつかめる。期待しています。

▲写真提供: スポーツ報知